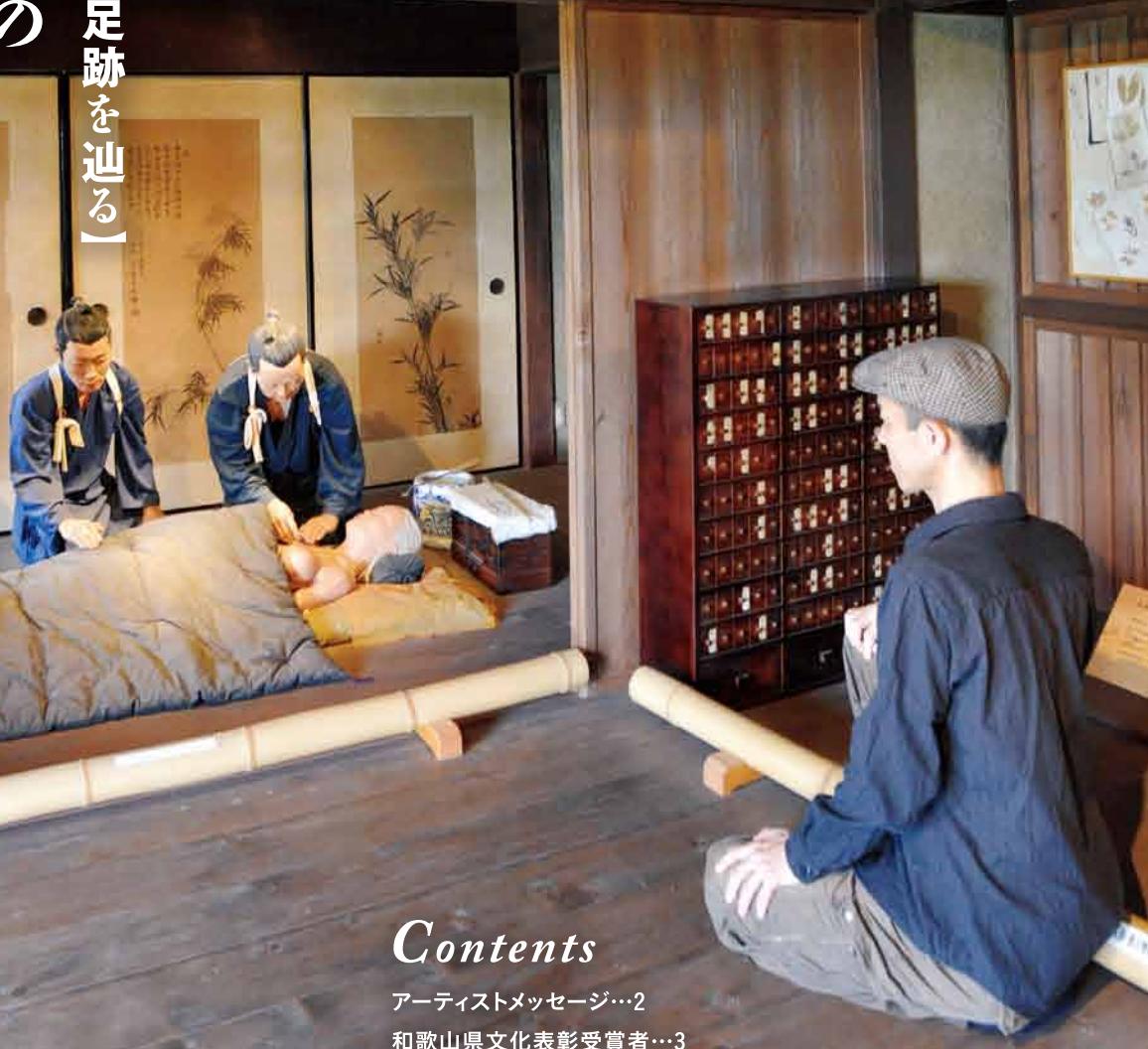


# Wakayama Culture and Arts POWER

2014年  
9・10月号 Vol.57

Wakayama Culture and Arts POWER

## 医聖 華岡青洲 全世界初の 全身麻醉手術に成功した （郷土の偉人の足跡を辿る）



### Contents

- アーティストメッセージ…2
- 和歌山県文化表彰受賞者…3
- イベントガイド…4・5
- 郷土の偉人の足跡を辿る…6
- 輝く、和歌山人…7
- カルチャーインフォメーション…8

青洲の里 春林軒（紀の川市）  
華岡青洲の住居兼診療所が復元された「春林軒」には、手術や門弟に対する講義の様子が人形や音声、ビデオで学ぶことができます。

# artist message

アーティスト メッセージ

## 還暦過ぎてもなお 熱いメッセージを伝えるジュリー

今も現役のライブパフォーマー、沢田研二が10月3日(金)の和歌山県民文化会館大ホールで公演を行います。それに先立って7月31日に行われた大阪のフェスティバルホールのライブの様子を少し紹介します。



### 新旧織りまで名曲を披露

派手なステージと帽子、定番スタイルで沢田研二が登場すると、広いフェスティバルホールの会場が一気に熱気で包まれました。80年代90年代の楽曲が続き、ファンを沸かせます。

MCでは「暑いなか、よくここ(フェス

ティバルホール)まで苦労してたどり着いて頂いて…本当にありがとうございます」と気遣いトークでファンによりかけます。「医者には『叫ぶな』とか言われてますが、それを無視してお届けします」と語り、ファンの喝采を浴びました。

大ヒット曲「憎みきれないろくでなし」や名曲「追憶」など、新旧織りまで名曲を披露。歌声はステージが進むにつれ、張りが出てきます。また、近年、彼は東日本大震災を受け、復興支援をテーマにした曲を多数発表しています。

「3年経ちましたが、いろいろな問題が山積み。祈りを込めて歌います」と言葉を添え、「三年想いよ」など、メッセージ色の強い曲を切々と歌いました。

### 還暦過ぎても歌でメッセージを

後半はところ狭い!と駆け回り大ヒッ

### ミュージシャン 沢田 研二さん さわだ けんじ

ニックネームは「ジュリー」。1960年代に起ったGS(グループ・サウンズ)ブームの際、爆発的な人気を誇った「ザ・タイガース」のリードボーカルとしてデビュー。解散後は「勝手にしゃがれ」など、ダンディズムの籠った楽曲で数々の大ヒットを記録、ソロ歌手としての時代の先端を走り続け、本業は歌手だが、独時の色気を活かし、個性派俳優としても活躍。現在は音楽劇などにも出演。また、毎年ライブツアーを開催するなど精力的に活動しています。昨年12月、オリジナルメンバーによる44年ぶりのザ・タイガース再結成コンサート「THE TIGERS 2013」を慣行。今年に入って主演の音楽劇「悪名」で全国公演、恒例の全国ツアーが今年は「沢田研二 LIVE2014 三年想いよ」と銘打ち、7月13日からスタート。各地で熱いステージが繰り広げられています。

ト曲の「危険なふたり」や「ダーリング」でクラスマックスへ。華やかなステージを魅せながら、失敗談や年齢など自虐ネタでファンを湧かせる沢田研二。還暦を超えて努力を続け、踏ん張る姿を通じ、ファンに数々のメッセージを伝えました。

アンコールでは派手な水玉のジャケットで登場。「お疲れなの、お見通し!」と客席にツッコミ。また、自身を振り返り「努力すれば夢が叶うというけど、努力なんて誰でもしてる。僕の場合は努力しなくて成功したんだけど、今の方がいろんな意味で努力しているのは事実」と今の心境を語りました。

そんなMCでファンを充分に楽しませたのち、「ストリッパー」、「勝手にしゃがれ」と続き、最後はさらば宇宙戦艦ヤマトのエンディング曲として大ヒットした「ヤマトより愛をこめて」を情感タップリに熱唱して、大喝采を浴びました。

もちろんこれ以外にも数々のヒット曲を熱唱。どの曲かはぜひ、会場に足を運んで確かめてください。

10/3  
金

## 沢田研二 LIVE 2014 三年想いよ

- 開演／午後6時30分 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料金／7,000円(全席指定)※6歳以上有料、5歳以下入場不可
- プログラム(予定)／危険な二人、追憶、勝手にしゃがれ、ダーリング、ストリッパー、ヤマトより愛をこめて、我が窮状、三年想いよ 他
- お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331
- チケット発売所／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331
- チケットぴあ 0570-02-9999(Pコード:227-725) ローソンチケット 0570-084-005(Lコード:57220)  
e+(イープラス) <http://www.eplus.jp/>
- 企画・制作／ココロ・コーポレーション ■協力／澤會





和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



## 平成25年度 和歌山県文化功労賞



写真家

### 中平穂積(なかだいらほづみ)さん

昭和11年、本宮町(現田辺市)出身。新宮高校の写真部から日本大学芸術学部写真学科に進学。卒業後、昭和36年にアート・ブレイキー初来日を撮影し、ジャズ写真の活動を開始した。25歳で新宿にジャズ喫茶「DIG」をオープン。大盛況の中、ジャズバーなども手掛け、世界の名だたるミュージシャンたちと親交を深めながら、ジャズの歴史を半世紀以上にわたって撮り続けている。



「現在のようにテレビやインターネットもない時代に、山深い本宮町で生まれました。もともと野球少年で、音楽との出会いはラジオ。練習後に軽音楽を好んで聞いていました。初めてジャズに触れたのは高校生の時。映画『グ



Miles Davis, Newport Jazz Festival, 1969

中平穂積さんの写真集『JAZZ GIANTS 1961-2013』が発売中(発行:東京キララ社)。問い合わせは、同社電話03-3233-2228まで

レン・ミラー物語』で流れる軽快なスウイングジャズが格好よくて、さらに大物ジャズメンたちに魅せられて、ここまでできてしまいました(笑)」。日本におけるジャズ写真家の草分けであり、第一人者の中平穂積さん(78歳)。ジャズ

好きが高じて、大学在学中は学校帰りにジャズ喫茶三昧。ほぼ毎日、入り浸っていたと言います。しかし、当時のジャズ喫茶の雰囲気やサービスに不満があり、もっと上質で心地よいジャズを楽しめる場を作ろうと、父親に援助してもらって25歳の若さでジャズ喫茶「DIG」をオープン。さらに昭和42年にはお酒や当時珍しかったピザも食べられる「DUG」をオープンさせ、日本のジャズ喫茶の礎を築きました。

「写真も追い求める空間づくりの一つでした。偉大なジャズメンたちに囲まれながら、音楽に聴き浸れるわけです。ジャズは好きなこと、写真はライフワーク。写真家としてはこの2つが一つになったイメージで

す」。昭和36年、ジャズドラマのアート・ブレイキー初来日を皮切りに、国内外のライブ撮影を多数手掛け、専門誌での作品発表のほか、翌37年に新宿伊勢丹では日本初となるジャズアーティスト写真展を開催しました。

ジャズを愛し、内外のジャズ祭やクラブでのライブを聴き、その音楽に精通しているからこそ、中平さんが撮影した写真は生き生きと躍動感にあふれています。「どんなものでも趣味は人生を豊かにしてくれます。中でも音楽は癒し。私はたまたまジャズでしたが、それが大きな世界が広がるきっかけとなりました」。

日本のジャズ創世期から今日まで、写真家として、また経営者として、ジャズ文化を根底で支え続けてきた功績は極めて大きく、今でも著名なミュージシャンや文化人が中平さんのもとを訪れます。「常にライブの中で、一流といわれるものに触れること。それは、音楽でも絵画でもスポーツでも、何でもかまいません。一つ一つの感動を大切に、自らの扉を開いてください」と中平さん。これからの若者に向けてエールを送ります。

## 人気のある『貸会議室』3時間1,600円~ 当日予約もOK!

県民文化会館には、年間20万人以上の方に利用される人気の貸会議室があります。人気の秘密は、集客のしやすさ&リーズナブルなお値段。更に、無料で使えるインターネット環境を全室に整備。大・小 23室ある会議室は、18名~120名の利用が可能で、研修や説明会、面接・試験会場として大活躍しています。是非、一度ご来館ください!県文ホームページから空室状況確認&インターネット予約OK!

■お問い合わせ／和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331  
476台収容の県文有料駐車場あり(40分100円/24時間800円)



4F 和室

9/21

# 第42回 和歌山県新人演奏会

音楽を学ぶ優秀な若人を広く県民に紹介する演奏会。6月29日に実施したオーディションに合格した14名のフレッシュな演奏をぜひお楽しみください。

## 第一部



**野村裕子** (のむら ゆうこ)

【ピアノ】和歌山市出身

このような演奏の機会を頂けて、音楽を通して皆様にお会いできることを本当に嬉しく思います。

演奏曲目★F.ショパン／舟唄 嬰へ長調 作品60他



**水崎安美** (みずさき あみ)

【ピアノ】和歌山市出身

いつも支えてくださっている皆様に感謝の気持ちを込めて、演奏させていただきたいと思います。

演奏曲目★M.ラヴェル／「クーブランの墓」より I.プレリュード、Vメヌエット、VIトッカータ



**藤田紗弥** (ふじた さや)

【ファゴット】和歌山市出身

たくさんの方への感謝の気持ちを忘れず、皆様の心に残る演奏をしたいと思います。

演奏曲目★F.ダヴィッド／ファゴットとオーケストラのための小協奏曲 変口長調作品12



**吉野琴美** (よしの ことみ)

【声楽】田辺市出身

現在、愛知県立芸術大学大学院に向けて勉強しております。拙い演奏ですが、最後までお楽しみ下さい。

演奏曲目★C.グナー／歌劇《ファウスト》より “宝石の歌” 他



**酒井華子** (さかい はなこ)

【ピアノ】海南市出身

日頃より支えて下さっている先生方、家族、また当日演奏を聴いて下さる方々に感謝を込めて演奏致します。

演奏曲目★A.スクリャービン／幻想曲 口短調 作品28



**上田彩未** (うえだ あやみ)

【ピアノ】紀の川市出身

地元和歌山で演奏させて頂けることに感謝しております。皆様にとって、素敵なものとなりますように。

演奏曲目★S.プロコフィエフ／ピアノ・ソナタ第3番 イ短調 作品28「古いノートから」



**辻敦子** (つじ あつこ)

【クラリネット】和歌山市出身

このような素敵な演奏会に出演させていただけることを大変嬉しく思っています。心を込めて演奏致します。

演奏曲目★L.バッハ／歌劇「リゴレット」の旋律による演奏会用幻想曲

## 第二部



**大山直子** (おおやま なおこ)

【箏】和歌山市出身

職場、友人、家族など、周りの方のおかげで、この日を迎られました。感謝の気持ちを込めて演奏します。

演奏曲目★沢井忠夫／翔き



**中村友紀** (なかむら ゆき)

【フルート】和歌山市出身

新人演奏会だヨ! 全員集合



**池崎みなみ** (いけざき みなみ)

【ヴァイオリン】日高町出身

私を見守り育てくれた、人・町・自然。感謝をこめて心に響くメロディをつむぎます。ずっと、これからも。

演奏曲目★M.ブルッフ／ヴァイオリン協奏曲 第1番ト短調 作品26より



**的場はるか** (まとば はるか)

【ピアノ】和歌山市出身

目標にしていた新人演奏会に出演でき、とても嬉しく思います。感謝の気持ちを込めて演奏します。

演奏曲目★F.リスト／ハンガリー狂詩曲 第12番 嬰ハ短調



**山本陽一郎** (やまもと よういちろう)

【ピアノ】和歌山市出身

このような舞台で演奏でき、非常に嬉しいです。本番では、自分の思うような響きが表現できればと思います。

演奏曲目★F.ショパン／スケルツォ 第1番 口短調 作品20



**谷井茜音** (やつい あかね)

【ピアノ】海南市出身

ご指導して下さった先生方や支えてもらっている家族やたくさんの人々、そしてご来場下さった人々に感謝の気持ちが届くよう、演奏したいと思います。

演奏曲目★F.ブゾーニ／無伴奏ヴァイオリンのためのパルティータから「シャコンヌ」ニ短調(バッハ)



**南方美穂** (みなかた みほ)

【クラリネット】和歌山市出身

日頃支えて下さる方々に感謝し、クラリネットが吹ける幸せを噛みしめながら心を込めて演奏いたします。

演奏曲目★I.ゴトコフスキー／クラリネット協奏曲 III.終曲

9/20

## スタインウェイピアノを弾いてみよう!!

世界的なピアニスト スタニスラフ・ブーニン氏が選定したピアノをステージで演奏してみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。

■時間／午前11時～午後8時 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール  
■参加料／1時間2,000円 ■定員／9組 ■募集方法／先着順

※定員になり次第締め切ります。詳細は下記までお問い合わせください。

和歌山県民文化会館 TEL.073-436-1331

# わかふるコンサート

※わかふる「和歌山」の“わか”と“たくさん”的“full”を併せた造語です。県内各地でコンサートを開催しますので、楽しいひとときをコンサートでお楽しみください。(入場無料)

9/7 日 万葉館  
お月見コンサート

■開演／午後7時 ■場所／片男波公園(万葉館) ■出演／赤瀬夏紀(フルート)、濱野裕起子(ピアノ)、[寒川さがみ(ソプラノ)小泉乃林子(ピアノ)]、[浅井由貴(クラリネット)、的場はるか(ピアノ)、賀代京太郎(パーカッション)]、[鐘ヶ江仁美(ソプラノ)、佐守香里(ソプラノ)、藤里香世(ピアノ)]

9/28 日 風土記の丘  
古民家コンサート

■開演／午後2時 ■場所／紀伊風土記の丘 旧柳川家住宅  
■出演／二胡來堂(二胡、中胡)、スノードロップ(ソプラノ、ヴァイオリン、ピアノ)PLANET NOTES(コーラスグループ)、デュオふるてる(フルート、ピアノ)

10/12 日 紙遊苑コンサート

■開演／午後1時30分 ■場所／紀州高野紙伝承体験資料館・紙遊苑  
■出演／[宮本 静(歌)、木谷悦也(ピアノ)]、[野口真知子(ソプラノ)、番所久世(ピアノ)]、Trio Rêveur(クラリネット、ピアノ)、[堤 敦子(ソプラノ)、雪野菜子(ソプラノ)、四宮世奈(ソプラノ)]

11/9 日 世界遺産  
熊野本宮館コンサート

■開演／午後1時30分  
■場所／世界遺産 熊野本宮館 多目的ホール  
■出演／みかんサンブレ[魚谷尚代(ソプラノ)、松下香菜(ピアノ)]、福田浩丈(チェロ)

## 平成26年度 優秀映画鑑賞推進事業 名作シネマシアター

■開場／3日とも午前9時30分 ■上映開始／3日とも午前10時 ■入場料金／前売券400円、当日券450円 ※全席自由

9/26(金) 紀南文化会館大ホール(田辺市)

9/30(火)、10/1(水) 和歌山県民文化会館 大ホール(和歌山市)

■9月26日(金) 10:00～18:38上映

「西鶴一代女」、「雨月物語」、「山椒大夫」、「近松物語」の順で上映

■9月30日(火) 10:00～18:13上映

「煙突の見える場所」、「この広い空のどこかに」、「裸の島」、「名もなく貧しく美しく」の順で上映

■10月1日(水) 10:00～18:09上映

「名もなく貧しく美しく」、「裸の島」、「煙突の見える場所」、「この広い空のどこかに」の順で上映

10/13 月祝 澤 和樹 指揮

## 紀尾井シンフォニエッタ東京 和歌山公演



指揮／澤 和樹

この和歌山公演のタクトを振るのは、澤和樹氏(平成16年和歌山県文化賞受賞)で、ハンガリー出身の若手クラリネット奏者コハーン・イシュトヴァーンによるモーツアルトのクラリネット協奏曲などもお楽しみいただけます。

■指揮／澤和樹 ■クラリネット／コハーン・イシュトヴァーン ■演奏／紀尾井シンフォニエッタ東京

■プログラム(予定)／エルガー：序奏とアレグロ、モーツアルト：クラリネット協奏曲、ベートーヴェン：交響曲第7番

■開演／午後2時 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール

■入場料金／S席(1F)5,000円、A席(2F)3,000円 ※全席指定

11/5 水

## 劇団わらび座 ミュージカル「ブッダ」

「火の鳥」「アトム」に続く、  
手塚治虫×わらび座 作品第3弾!!

■原作／手塚治虫 ■脚本／齋藤雅文 ■演出／栗山民也 ■作曲／甲斐正人



わらび座のミュージカル「ブッダ」は、手塚治虫氏が1972年から83年にかけて発表した漫画のアカデミー賞と呼ばれるアイズナー賞で2004年と05年連続で最優秀国際作品部門を受賞した作品をもとにミュージカル化した作品です。

■開演／午後6時30分 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール

■入場料金／S席(1F指定席)4,000円、A席(1F指定席)3,000円、B席(2F・自由席)2,000円

12/7 日

## 「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録10周年記念事業

### 一青窈 TOUR 2014



2002年シングル「もらい泣きで」でデビュー。翌年、日本レコード大賞最優秀新人賞、日本有線大賞最優秀新人賞などを受賞。5枚目のシングル「ナナミズキ」、そして初のベストアルバム「BEST YO」が大ヒットを記録。2009年、初の日本武道館ライブ開催。2008年に音楽劇「箱の中の女」で主演をつとめ、2013年に初の詩集「みんな楽しそう」を発売するなど、歌手の枠に捕らわれず活動の幅を広げている。

■開演／午後5時30分 ■場所／和歌山県民文化会館大ホール ■入場料金／6,300円(全席指定席)

【チケット販売について】■けんぶん友の会優先電話予約／9月8日(月)午前10時から ■一般プレイガイド発売／9月20日(土)から

主催

和歌山県

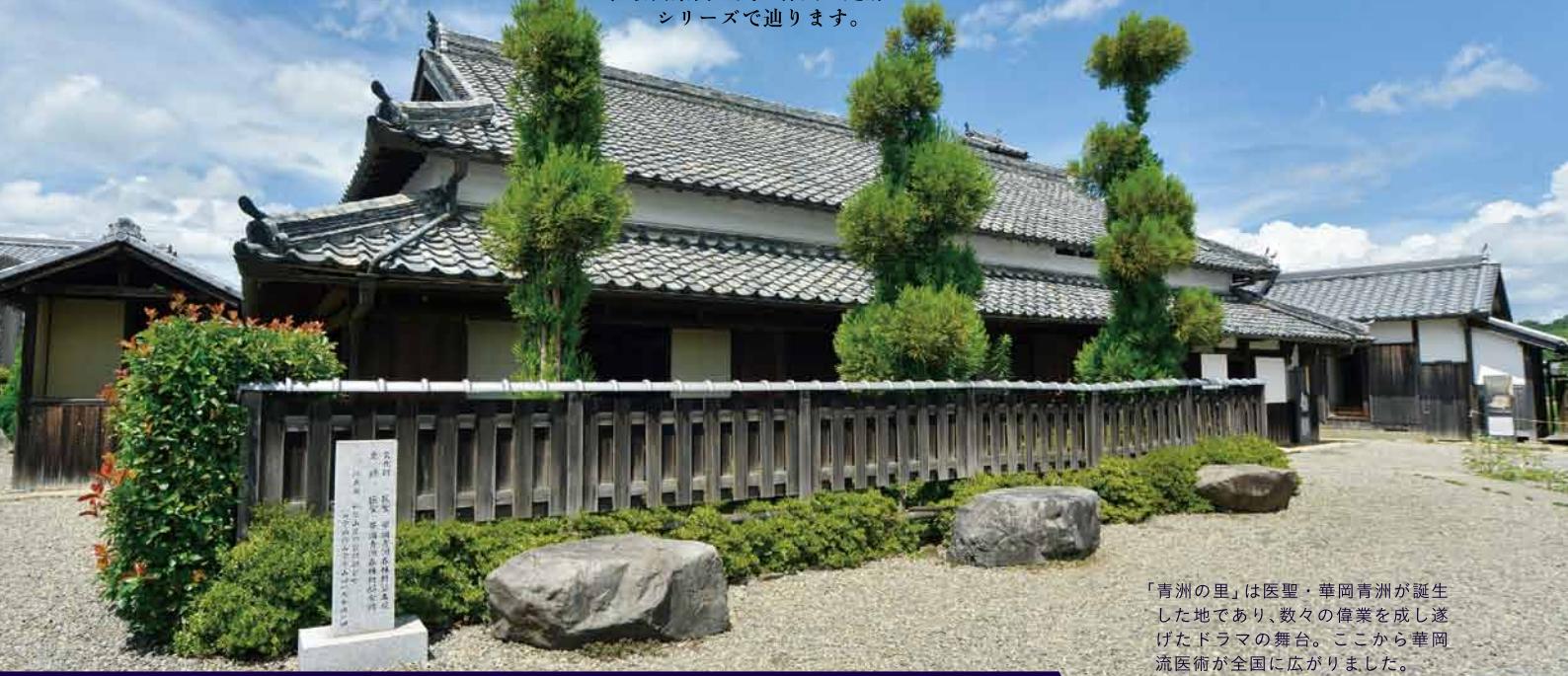
主催・お問い合わせ

(一財)和歌山県文化振興財団(和歌山県民文化会館)

〒640-8269 和歌山市小松原通1-1 TEL.073-436-1331 FAX.073-436-1335

# 郷土の偉人の足跡を辿る

和歌山県内に残る偉人の足跡を  
シリーズで辿ります。



「青洲の里」は医聖・華岡青洲が誕生した地であり、数々の偉業を成し遂げたドラマの舞台。ここから華岡流医術が全国に広がりました。

## 世界初の全身麻酔手術に成功した医聖

映画や小説などで知られるようになつた郷土の偉人・華岡青洲の功績と母と妻の美談。二人の献身的な協力のもと、マンダラゲを主成分とする麻酔薬「通仙散(つうせんさん)」を完成させ、世界初の全身麻酔による乳がん摘出手術に成功した実話は、ここ和歌山県紀の川市で生まれました。

その歴史的瞬間は文化元年(1804)。京都でオランダ医学系統の外科学や儒学を学んでいた青洲は、麻酔薬を使って開腹手術をした三国時代の医師・華佗

の存在を知り、京都から帰郷後、診療の傍らで麻酔薬の研究に没頭します。当時としては新しい実験を繰り返し、動物実験の成功後は、母と妻を被験者として人体実験を行います。これが通仙散を完成させたエピソードです。

その偉業を後世に伝える施設が「青洲の里」であり、青洲の住居兼診療所で医学校でもあった「春林軒」は、主屋と蔵が当時そのままで現存。そのほかの建物も発掘調査資料に基づいて復元され、当時の姿を再現しています。



A／春林軒には診療や手術を行った実際のシーンを再現し、分かりやすく解説。B／春林軒の近くのフラワーヒルミュージアム内の展示室には、青洲の遺品が展示。

### 青洲まつり

- 日時／10月26日(日) 9:30～
- 場所／紀の川市内(青洲の里や旧名手宿本陣)
- 内容／ステージイベントのほか、本格的な時代衣装で練り歩く青洲時代行列、地元食材を使った健康食の販売が行われます。
- お問い合わせ／紀の川市役所商工観光課  
0736-77-2511

## 華岡青洲

はなおか せいしゅう



上／展示室にある青洲が考案、実際に使用したバヨネット型剪刀(はさみ)を横から撮影したもの  
左／華岡青洲(1760～1835)の肖像画

### すべての命と向き合い使命を全う

世界で初めて全身麻酔手術に成功した外科医・華岡青洲。1760年(宝暦10年)、紀の川市(旧那賀町)に生まれます。家は代々医者の家系で、青洲は父のもと医学を学び、23歳で京都へ遊学。蘭学の外科学や儒学の研究に没頭し、ここで麻酔薬を使った開腹手術の存在を知ります。

帰郷後、診療の傍らで麻酔薬の実験を繰り返し、動物実験の成功後、母と妻を被験者として麻酔薬「通仙散」を完成させました。その名声は全国に轟き、多くの患者や学生が青洲を訪ねました。紀州藩の公職に就いてもなお一般の患者と向き合い、医者としての使命を全うしました。

| History |

# 輝く、 和歌山人

和歌山県内をフィールドに、  
文化、スポーツなど  
あらゆるジャンルで活躍する人を  
紹介します。



りら創造芸術高等専修学校 校長  
**山上 範子さん** YAMAGAMI NORIKO

## PROFILE

やまがみ・のりこ  
◎学校法人りら  
創造芸術学園  
りら創造芸術高等専修学校 校長。2007年、紀美野町真国宮に舞台・芸術を教育の中心に置いた高等専修学校を開校する。2009年より音楽・舞蹈・芸術を通して、地球という星が国境のない平和な一つの星になることを願い、「世界民族祭in真国」を地域と一緒に開催している。



## 「『人間力』=『生きる底力』を身につける教育を」

### — 学校設立のきっかけは？

山上 ●もともと私自身がダンスや創作活動、健康づくりに関わる仕事をしていました。京阪神で複数の教室を経営する傍らで子育て。子どものユニークな発想に驚かされ、気付かされることが多く、子育てを通して“学校教育”を深く考えるようになりました。そんな時に、子どもたちの自主性を尊重した橋本市の「きのくに子どもの村学園」の開校を知り、子どもと一緒に私自身も体育とダンスの講師として授業を受け持つことになりました。そこで学校イメージがどんどん広がり、私が目指す芸術教育に適した土地や人との出会い、さまざまな人のサポートで、ここ紀美野町真国に「りら創造芸術高等専修学校」を創設することができました。

### — 現在の生徒数は？

山上 ●3学年で40人です。地元の和歌山はもちろん、九州や四国、大阪、神

奈川、長野と全国から子どもたちが集まっています。舞台公演や作品発表は年間で約30回。それぞれの準備や練習のほか、普通科目の授業や自主創作活動、地域イベントなど、一人ひとりにたくさんの役割があるので、子どもたちはとにかく日々忙しく活動しています。本校ではこれらを子どもたち自身が考え、行動に移し、それぞれが深く話し合って、物事を進めていきます。成功も失敗も、すべては自分たちの責任。教員はその一連の過程の中で指導し、アドバイスをしサポートに徹します。子どもたちの汗と涙と努力、それに伴う感動と笑顔。自らの意思で考え、発言し、行動できる「人間力」こそ「生きる底力」であり、社会に貢献できる人材育成だと信じています。目に見えて変わり、日々成長していく子どもたちの姿に、驚かされるばかりです。

### — そろそろ秋の「世界民族祭in真国」

### の季節ですが、今年の見どころは？

山上 ●今年は10月18日(土)と19日(日)で開催。例年通り、各国の舞台発表や各地域の伝統文化の発表のほか、特別企画に「インドについて」、和歌山国体の前年祭として運動会「まくにんピック」、さらに「まくに美術展」を予定しています。日本が誇る運動会という文化を通して、各国混合チームをつくり、力を合わせて協力。言葉や文化、民族を越えて、ここ紀美野町の真国から世界が一つになります。

### 第6回世界民族祭in真国

- 開催／10月18日(土)と19日(日)
- 会場／りら創造芸術高等専修学校（海草郡紀美野町真国宮56）
- 時間／18日は前日祭14:30～伝統芸能まつり、音楽と舞蹈のタベ 19日は当日祭9:30～未来へ生きる星の子どもたちへ～「ONENESS 国境を越えて」 ●料金／無料
- 主催／世界民族祭in真国（紀美野町）実行委員会
- お問い合わせ／事務局＝りら創造芸術高等専修学校内 TEL.073-497-0749

1917年頃  
野長瀬晩花（三味線を弾く女）



## 特集展示 没後50年 野長瀬晩花

野長瀬晩花（のながせ・ばんか）は、和歌山県に生まれ、近代の京都画壇で活躍した個性的な日本画家です。1918(大正7)年に土田麦僊（つちだ・ばくせん）らと京都で国画創作協会を

創設し、油絵の表現をとり入れた斬新な日本画を発表しました。

今回は、晩花の代表作とともに未公開の絵画資料も展示し、晩花の多彩な画業を振り返ります。

【会期】2014年9月13日(土)～12月7日(日) 【開館時間】9時30分～17時(入場は16時30分まで)

【観覧料】一般340円、大学生230円 【関連事業】フロア・レクチャー(学芸員による展示解説)

10月13日(月・祝)、11月15日(土) 14時から1階展示室にて

■和歌山県立近代美術館ホームページ／<http://www.momaw.jp/>

■お問い合わせ／TEL.073-436-8690

## カルチャーインフォメーション

万葉館

073(446)5553

## 第6回万葉バスツアー

「村瀬先生と行く～福井万葉を訪ねて」

■10月26日(日)※荒天中止

近畿大学名誉教授の村瀬憲夫先生の解説で、狭野弟上娘子(さののおとがみのおとめ)と中臣守(なかとみのやかもり)の悲恋の贈答歌の残る、福井県越前市を訪れます。

■旅費／8900円(昼食付) ■定員／30名(未成年者は保護者同伴・定員になり次第締め切り)

## 第4回「万葉観月の会+わかふるコンサート」

■9月7日(日) 18:00～20:30

■参加費／万葉観月の会500円(抹茶+月見団子付き) ■先着30名 ■要予約

和歌山市和歌浦南3丁目1700 9:00～17:00 休無 入館無料

和歌山県立紀伊風土記の丘

073(471)6123

## 特別展「須恵器誕生

～新しい土器は古墳時代をどう変えたか～

■10月4日(土)～12月7日(日)

約1600年前の西暦400年頃、朝鮮半島からその作り方が伝わった硬くて丈夫な器、須恵器。本展では、和歌山県をはじめ西日本の各地で見つかっている生産開始期の須恵器を集めます。



和歌山市岩橋1411 9:00～16:30 休月曜(祝日の場合は次の平日)

一般350円、大学生210円

和歌山県立自然博物館

073(483)1777

## ドングリひろいと工作教室

■10月25日(土) 13:00～16:00

自然博物館近くでドングリや植物の種をひろって、観察しながらマスコット作りに挑戦！

■募集対象／小学生以上一般(小学4年生以下は保護者同伴) ■定員／30名  
■費用／入館料470円+300円(材料費・傷害保険料) ■要予約



和歌山県立自然博物館 9:30～17:00 休月曜(祝日の場合は次の平日)

一般470円

## ワンコインコンサート

60分ワンコインで楽しむランチタイム・コンサートを開催します。

■場所／和歌山県民文化会館小ホール ■開演／13:30  
■入場料／500円(全席自由)※未就学児入場不可

10/5(日)

## vol.3 チェンバロ バロックの薫り

■出演／野澤知子(チェンバロ)  
■プログラム(予定)／イタリア協奏曲(ヨハン・セバスチャン・バッハ)、プレリュード(ルイ・クーブラン) 他



11/24(月・祝)

## vol.4 世界旅行にマリンバと出かけよう！

■出演／波木基子(マリンバ)、大塚真知子(ピアノ)  
■プログラム(予定)／わらべうた春秋(千秋次郎)、リベル左／波木基子  
タンゴ(ピアソラ)、ツィゴイネルワイゼン(サラサーテ) 他 右／大塚真知子



■主催・お問い合わせ／(一財)和歌山県文化振興財団 TEL.073-436-1331

【発行日】平成26年9月  
【発行】和歌山県

和歌山県文化情報誌 ワカペー Wakayama Culture and Arts POWER

【発行】和歌山県

【編集・問い合わせ】一般財団法人 和歌山県文化振興財団(ワカフ) 〒640-8269 和歌山市小松原通1-1(和歌山県民文化会館内)

073(436)1331 FAX.073(436)1335

【ホームページアドレス】<http://www.wacaf.or.jp>